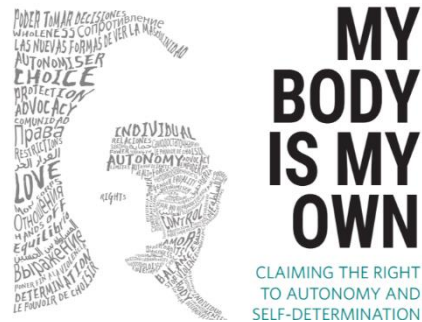




親愛なるゾンシヤンの皆様、

女性をエンパワーし、少女たちにふさわしい未来を与えるには、教育が重要であると私は強く信じています。自分の権利や身体についての情報を持つことで、女性や少女は知識に基づいて判断を下す力を得て、生涯にわたって機会と選択肢を得ることができます。 [UNFPAの世界人口白書2021](#)を見て、世界中の女性が身体の自己決定権を損なわれた時に直面する課題に、正直言って落胆しました。しかし、私はいつまでも希望を持っています。なぜなら、私たちの国際奉仕プロジェクトの活動と成果が、これらの課題に対処するために取り組んでいることを知っているからです。私たちは、会員や寄付者としての皆様の活動がより良い変化をもたらしていることを証明する、直接的で具体的な結果を目にしてきました。



**MY
BODY
IS MY
OWN**
CLAIMING THE RIGHT
TO AUTONOMY AND
SELF-DETERMINATION

私の身体は私のもの：
身体の自己決定権を求めて

身体の自己決定権は、女性が自分のヘルスケアに関する意思決定を行う能力に直結していません。十分な調査は行われていませんが、[既存のデータ](#)によると、性と生殖に関するヘルスケアについて、自分で決定を下せる少女や女性はわずか 55%にすぎません。

身体の自己決定権の侵害は、強制結婚、児童婚、女性性器切除、夫婦間レイプ、「レイプ犯と結婚する」法律、名誉殺人などの形で見られます。このような情報を読むと動揺しますが、私たちゾントアの使命がこれらの問題に積極的に取り組んでいることを知っていますので楽観視してい

ます。私たちの国際奉仕プロジェクトでは、持続可能な影響を与えるために重要となる現地の医療従事者の影響力、社会規範及び法律の影響を活用しています。

私たちは共に、女性が直面する不平等を永続させる法律や社会的規範に立ち向かうことで、世界中の女性と少女の個々の生活を変える力を持っています。ゾンタの使命を取り巻く重要なトピックについて、常に知識を深めることは私たちの義務です。この2年期のここまで私たちが行ってきた活動についてお話できることを光栄に思いますし、すべての女性と少女のために明るい未来が待っていると確信しています。

敬具



シャロン・ランゲンベック 博士
国際会長



マダガスカルについて学ぼう

昨年、COVID-19 がマダガスカル の 700 万人以上の子どもたちの学習を中断した後、ユニセフは教育・技術・専門訓練省 (MNPT) と緊密に協力して、すべての中学生に数学、マダガスカル語、フランス語の自習用学習マニュアルを提供しました。

レオニーとメロニー姉妹のような 434,000 人の子供たちがどのようにこうした教材から恩恵を受けているか読んでください。 これは

米ユニセフとパートナーシップにより実現した「マダガスカルについて学ぼう」プロジェクトです。



ペルーの思春期女子の健康と保護

米ユニセフとの連携により、国際ゾンタは思春期の子どもたち、特に少女の健康ニーズにタイムリーに対応し、ペルーの校内暴力を防止しています。私たちは、メンタルヘルスに関わる問題、暴力からの保護、妊娠予防へのより良いアプローチを支援しています。医療、教育、保護サービスにおけるジェンダー平等や異文化への配慮など、これらの重要な問題に取り組むために、校長や教師はトレーニングを受けています。



詳細については、右のビデオをご覧ください。

パプアニューギニアと東ティモールにおける性差による

暴力の被害者への対応の強化

パプアニューギニア（PNG）と東ティモールにおける性差による暴力（GBV）の被害者への対応の強化プロジェクトは、COVID-19 が世界的に蔓延する前に構想されていましたが、アジア太平洋地域を含む世界各国で既存の GBV や有害な慣習が深刻化している 2020 年から 2021 年にかけて、この問題は特に重要なものとなりました。移動の制限、地域社会との交流の減少、サービスの閉鎖など、COVID-19 の拡大を抑制するために必要と考えられる対策



パプアニューギニアでは、女性の

3 人に 2 人

以上が何らかの形で身体的・性的暴力を経験しています。

は、女性や少女が GBV にさらされるリスクを高めるだけでなく、女性がサービスや支援を受けられる機会を制限することにもなりました。

詳細については、[最新プロジェクトアップデート](#)をご覧ください。

児童婚を終わらせる

私たちは、アフリカとアジアの 12 カ国で、何百万人もの弱い立場にある少女たちの権利を守り、この世界的な人権侵害に終止符を打っています。

「私の夢は助産師になることです。私は出産時に若い母親と赤ちゃんに寄り添いたいです。人生が終わっていないことを確信させてくれる人がその時に必要だと思います。私がどのように自分の状況を克服して夢を実現したかを見れば、彼らは元気づけられるでしょう。私は性と生殖に関する健康、個人の衛生、月経衛生、そして自信をつけることを学んだことで、私は今とても自信が持てるようになりました。また、私が学校に復帰するのをスムーズに取り計らって下さりとても感謝しています。私は自分の人生は終わったと思いました。私は私の教育が終わったと思いました。今、私は二度目のチャンスをもたらしています。」（ピース、16 歳、ガーナ北部州カテジェリ）



児童婚を終わらせるために私たちがどのように取り組んでいるかについてさらに学ぶために、国際アドボカシー委員会の新しい 5 部構成のアドボカシー・ウェビナーシリーズのこの[録画セッションをご覧ください](#)。今月は、児童婚を終わらせる活動の成功と失敗について、国際的、国内的、地域的な観点から話をしました。そして、メンバーの皆様には[児童婚を終わらせるためのツール](#)を使って、行動を起こす方法を学んでください。

Donate

これらのプロジェクトは、寄付者の皆様の寛大なご支援によってのみ可能となります。ゾンタ女性財団の国際奉仕基金へのご寄付で、国際ゾンタが女性と少女のより良い未来を実現するためにご協力下さい。あなたのご寄付は、その額に関わらず、変化をもたらします。

「注目すべき女性シリーズ」のゲストが証明する 教育の重要性



A LEADERSHIP SERIES BY
ZONTA INTERNATIONAL
**REMARKABLE WOMEN
POWERFUL STORIES**

アメリア・イアハート奨学金受賞者、大学教授
(機械工学)、現在はアメリカ国立科学財団代
表 **ケンドラ・シャープ氏の話**を聞くには下を
クリックしてください

世界的に有名なコンテンツキュレーター、コ
ンサルティング会社 Emergent の創設者兼
CEO、パワフルなスピーカーであり質問の達人
であるホリー・ランソム氏の話

を聞くには下記から登録してください。
6月23日午前7時(日本時間)

Remarkable Women Powerful Stories

Register



Firsts for Women



この4月にメンバーが世界でどのような変化をもたらしたか [ご覧ください](#)。[あなたのストーリーを共有して](#)5月のビデオに掲載しましょう。

この5月にはすでに多くの感動的な「初の女性」がいました。6月1日までにInstagramをフォローして、歴史を作る女性たちの次の月例報告を [読んだり](#)、[見たり](#) してください。

2022年6月25日から28日までドイツのハンブルクで開催予定の第65回世界大会にご参加下さい。
zonta.org/Convention



www.zonta.org

ソーシャルメディアを通じて国際ゾントアの使命や活動を広めてください。

